

2010 ジャパンパラリンピックアルペンスキー競技大会と ASD 登録について

平成 22 年 1 月上旬～2 月上旬に開催予定の 2010 ジャパンパラリンピックアルペンスキー競技大会は ASD(国際パラリンピック委員会アルペンスキー部)公認の大会になるべく、昨年同様の申請中です。申請が受理され国際公認大会となった場合は、視覚・身体障害のパラリンピック該当クラスの選手に対し、ASD ポイントが取得できる大会となります。

ASD ポイント取得希望選手は、ASD 登録が必要になります。ASD 登録は SAJD 登録と別に登録料がかかります。今年度は夏の南半球での国際大会参加を視野に入れて申請手続きを行っております。従いまして昨年登録しました選手については既に昨年の資料を基に事務局にて手続きを完了しておりますので登録料 7,000 円(50 ユーロ)を加算して入金してください、また新規に 10 月 1 日までの登録を希望する方は SAJD へ SAJD 登録と同時に申請し、ASD 登録料 7,000 円を加算して入金してください。それを過ぎると倍(100 ユーロ)になります。新規での登録は 9 月末日には日本から申請および送金いたしますので遅れないようお願いいたします。なお、大会公認及び日程の正式決定は 10 月下旬になる予定です。また、期日を過ぎても 14,000 円にて登録することは可能です。

ASD ポイントはワールドカップやパラリンピックの参加資格の基準となるポイントですが、今回のジャパンパラリンピックは昨年同様の「コンチネンタルカップ」と呼ばれるランクの大会になるように申請する予定です。コンチネンタルカップでは最小で 25 ポイントのペナルティーポイントがつきます。ポイントが少ないランキング上位の選手が多数出場した場合でも 1 位に 25 ポイントがつくこととなります。

身体クラスの選手には国際のポイントが取れるチャンスであり、将来のワールドカップやパラリンピック出場に向けて指標となる大会になると思いますが、登録料がかかることやその他の要件も加味して自己判断のうえ登録するかどうかを決定してください。なお、今回の 2010 ジャパンパラリンピックアルペンスキー競技大会の参加基準は ASD 登録の有無とは関係なく、検討し 10 月ごろ決定する予定です。その場合は ASD 登録をしていない選手でも、SAJD 登録をして参加基準を満たしていれば出場でき、SAJD ポイントは取得できます。また、ID・D クラスの選手も例年通りの参加資格・基準とする予定です。以上、選手のみなさんのご理解を頂きたくよろしく申し上げます。

ASD 登録希望の選手は

- ・ SAJD 競技者登録申請書の所定欄に○を下記、すでにコード番号を持っている選手はその番号をお書き下さい。
- ・ IPC Athletes' Declaration (選手承諾書)をお読みの上、記入箇所を埋め署名のうえ、SAJD 競技者登録申請書と同封して送付してください。(未成年の選手は保護者のものも必要になります。)
- ・ 視覚障害選手については、ガイド選手の登録費用および承諾書及び ASD 登録料も必要となります。ガイドが未決定の選手のガイド承諾書は出場する ASD 公認大会前までに提出してください

この件に関する問い合わせ先

(特)日本障害者スキー連盟 強化部総務 大淵 好幸

Tel: 03-3554-2810

Fax: 03-5995-4500

Mail ofuchi.yosiyuki@SAJD.com